



コンテ

2009. 1



冬至冬なか、冬はじめ

12月21日は冬至です。1年間で最も日照時間が短い日です。つまり冬至を過ぎると日照時間は長くなり、少しずつ春に近づいているということになります。

しかし、多くの人は、これから冬に突入していくと感じ、春に近づいているとは感じられません。まさに「冬至冬なか、冬はじめ」です。そして、梅のつぼみが膨らみ、暖かい風が吹くようになってはじめて、春になったと感じるのです。

ただし、人と異なり植物は、日照時間の変化を敏感に感じ、冬至以降、春に芽を出し花をつけるための準備を始めます。

世界不況に端を発したトヨタショックが吹き荒れています。トヨタ自動車は中間決算を発表した日を境に非正規社員の契約打ち切り、買い控え、受注量の減少が突如として始まりました。

しかし日照時間のような景気の本格的な変化を感じていた企業では、その備えをしていました。利益が出てい

てもムダな支出を抑え、内部留保に努め、人材育成を進め、さらに5年後、10年後の商品開発に力を注いでいます。体調に例えるとインフルエンザに備えて、きちんと予防接種を打っているのです。

しかし、つぼみのふくらみの様な目先の変化にとらわれて意思決定している企業は、風邪をひいてから風邪薬を飲もうとします。

備えをしている企業にとっては、不況こそ他社との差別化を進める好機ととらえています。事実業績を伸ばさ

れている企業が多いです。

適切な情報をつかみ、冬至に始まる本格的な変化を感じながら企業経営を進めたいものです。

ハタ コンサルタント株式会社
代表取締役 降旗 達生



NPO 法人 建設経営者倶楽部 人材育成委員会

2008年度社員交流会を終えて

信和建設株式会社
常務取締役 清水克彦

将来、経営者を支え組織管理を行う幹部を養成する目的で、社員交流会を実施しました。全3回、中1ヶ月、実質2ヶ月間に渡って実施しました。

参加者はポイント制の修了基準を満たすため仮想会社(A社、B社)に所属しそれぞれ会社と個人の目標を立て、達成に向けた課題を遂行していきました。

第1回のテーマは「社員として必要な能力とは」。

KKC 会員各社から任命された参加者は28名。緊張の内にセミナーは始まりました。

交流会の目的から実施要綱、各社役員との決定、そして管理者とは、という説明の

後会社目標、方針等を決めていきました。参加者は他社の社員と戸惑いながらも課題に取り組み、会社の方針発表など目標達成に向けての決意表明を行いました。

私はモチベーターとして参加者へアドバイスを実施しました。ただし、自社の社員へアドバイスはできないため、私自身送り出した社員がこの交流会を通じ何を身につけてくれるか心配な面がありました。

第2回のテーマは「人材育成のために必要なこと」。

1ヶ月間、目標に向けて実施した参加者の成果を集計し、各社の目標達成度を発表しました。期間半分を経過し達成度が思ったほど伸びていない状況に、参加者達は落胆気味でした。

私は、参加者が“所詮社外のセミナー”という意識がどこかにあり、実業務を理由にした甘えが、各社の中間達成度の成果として現れたのではないかと思います。組

織として目標に向かっていく事については、仮想会社だろうが実会社であろうが同じであり、社員交流会により管理者としての心構えをもう少し学んでほしかったと感じました。しかし、参加者達は講師からの檄により再びモチベーションをあげ、最終回までの目標を掲げるまになりました。

最終回のテーマは「組織力を高めるために私がすべきことは」。

私は、どのくらい目標を達成したか非常に気になりました。結果は参加者個人では修了基準を達成し、A社は社目標達成、B社はあと少しでしたが未達成という結果でした。

モチベーターとして感想文、面談報告書に目を通しまして、参加者達が意味を持って課題に取り組んだことがよくわかりました。

今回の交流会は短期間の実施でモチベーションも下がらず終了をむかえること

ができ、参加者達がセミナーで教わったことのほか、他社の社員と交流できたことにより、多くのことを学べたと思います。また、得たことを各人自社に持ち帰り今後の飛躍のために大いに活用できると思います。

NPO法人 建設経営者倶楽部とは・・・

建設業は、地球で最も古く、基幹的な産業です。建設業が頑張っこそ、地球に住む人たちが豊かな生活を営むことが出来ます。建設会社、建設コンサルタント会社の繁栄と、そこで働く建築技術者が生き生きと働く場を共に作り上げることを応援しています。

人材育成委員会とは・・・

「人に光をあてる経営」を進めるため、人材育成、人材採用、人材活用活動の手法について委員会メンバーの体験に基づく討議により、具体的に学びます。

資格案内 「建築施工管理技士」

近年、建設工事の施工技術の高度化、専門化、多様化が一段と進展してきており、建設工事の円滑な施工と工事完成品の質的水準の確保を図る上で、施工管理技術の重要性がますます増大しています。

この様な状況に対応して、国土交通省では、建設工事に従事する者の

技術力の向上を図るため、建設業法第27条に基づく技術検定を実施しており、国土交通大臣から指定試験機関の指定を受けている(財)建設業振興基金が、「建築施工管理技術検定試験」及び「電気工事施工管理技術検定試験」を実施しています。

| | |
|--------|---------------------|
| 願書発売開始 | 2009年1月30日(予定) |
| 申込期間 | 2009年2月13日～27日(予定) |
| 学科試験 | 2009年6月14日(予定) |
| 筆記試験 | 2009年10月18日(予定) |
| 受験料 | 学科：9,400円 実地：9,400円 |



掃除に学ぶ会



「日本を美しくする会」が発足したのは平成5年11月。

(株)イエローハットの創業者・鍵山秀三郎さんの掃除哲学に学ぶという有志の集まりとして結成されました。

弊社代表 降旗も、名古屋で参加させていただいております。

その心願は、学校長のご理解をいただき、職員先生やPTAそして地域の方々のご協力をえて、各地の学校のトイレを徹底的にキレイにすることです。

第29回 『名古屋街頭清掃』

実施日：平成21年1月25日
集合5:45
AM6:00～7:30(雨天決行)
集合場所：名古屋テレビ塔南
申込・お問合せ：
052-892-7501



『大阪街頭清掃』

実施日：平成21年1月18日(日)
AM8:30～12:00
(集合8:00)
集合場所：大阪市立今宮中学校
持ち物：汗拭きタオル・長靴
申込締切：1月10日(土)
参加費：500円
申込・お問合せ：072-993-2235